



## ◆ 株式会社鵜舞屋 SDGsへの取り組み ◆



「SDGs(エスディー・ジーズ)」とは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている国際社会共通の目標です。持続可能な世界を実現するための17の目標から成り、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。

株式会社鵜舞屋も地球上の一員として、国際社会の一員として、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

## ◆ 株式会社鵜舞屋 SDGs 理念 ◆



### 目標3. すべての人に健康と福祉を

食と健康をテーマに化学調味料、保存料を不使用の商品開発をすすめる事で、和食本来の繊細な味つくりと栄養バランスを考えた食品を提供し、あらゆる人の健康、福祉に貢献し持続可能な開発目標 (SDGs) を支援します。



### 目標4. 質の高い教育をみんなに

我々の知識を学校で活用することで、学校教育の多様化の対応し、活性化することを目的に高校生とコラボレーション商品の開発などを取り組み、質の高い教育に貢献し、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援します。



### 目標5. ジェンダー平等を実現しよう

株式会社鵜舞屋は、男性・女性の分け隔てない雇用を積極的に進めます。子育て支援にも積極的に取り組み、テレワークや時短勤務にも積極的に取り組みます。また、女性社員への「お茶出し」「書類送付」「コピー」「接客」「電話対応」など性別に関係なく出来る仕事の強要を禁止し、ジェンダー平等を実現し、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援します。



### 目標10. 人や国の不平等をなくそう

シンガポール認証団体WALIS HALAL等の認証を取得し、ハラール食品の製造・販売を手掛け、イスラム教徒の方が気楽に来日出来、ムスリムの方が日本で美味しい食事を召し上がっていただける様、取り組みます。また、ムスリムの生徒にも平等に給食が食べる事の出来る仕組みに貢献出来る様、持続可能な開発目標 (SDGs) を支援します。

## ◆ 株式会社鵜舞屋 SDGs 商品 ◆



### ● 鮎昆布巻のタレで炊いた煮豚・煮鶏

年間約15万本を製造する鮎昆布巻の煮汁の半分は門外不出のタレとして保管されますが、残りは廃棄しておりました。良質な出し汁を生かし煮豚、煮鶏、煮卵を製造し、飢餓ゼロ、つくる責任 つかう責任を果たし、フードロス削減に着手し持続可能な開発目標 (SDGs) を実現します。



### ● 和紙ガーゼを再生した生姜を使った小鮎やわか煮 (予定)

出汁をこす時に化繊のガーゼを使用しておりましたが、和紙繊維のガーゼに変更し、古くなった和紙ガーゼを土に戻し、農薬に頼らず栄養価の高い生姜の栽培に着手しております。



その生姜を使用した国産小鮎やわか煮を製造する取り組みを行います

